

月刊 やちまなこ

2017. 6.15 発行

No.235

6月号

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）だより



湿原散歩

夏鳥たちの鳴き声が盛んに聞こえる釧路湿原では季節を告げる花が次々と咲き始め、訪れる人も目立つようになってきた。日中の気温が高い日には近くの林から、まるで波打つようにエゾハルゼミの鳴き声が一斉に聞こえる。そんな昼下がりの湿原でキタキツネの親子を見かけた。好奇心旺盛な子ギツネは行動範囲も広くなり、母ギツネは絶えずその行動を見守っているようで「ギャン」と鳴いた瞬間、子ギツネは足早に戻って来たが、まだ遊び足りないのか、今度は疲労困憊気味！？の母ギツネの尾と戯れていた。



塘路フィールドノート【5/15～6/14】

【野鳥】

先日、エゾセンニュウの「チョッピン カケタカ」の声が聞こえてきました。例年、夏鳥のトリを努めるエゾセンニュウ、この鳥がやってくると、夏鳥が勢ぞろいとなります。



カッコウ (塘路湖畔)
センターの窓から外を見ていたら、突然舞い降りてきました



アオサギ (塘路湖畔)
「グア グア」と大きな声で鳴きながら塘路湖上空を飛び去っていきました



コサメビタキ (塘路湖畔)
鳴き声がか細く、声での識別が難しい鳥ですが、偶然近くに出てきてくれました



アオジ (達古武湖畔)
枝先や地面など比較的目立つ場所にいることが多く、観察しやすい鳥です



カワラヒワ (塘路湖畔)
センター前の芝生で採餌する姿や樹上でさえずる姿をよく見かけます



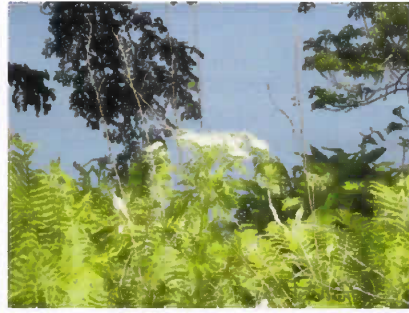
ハクセキレイ (塘路湖畔)
センター前の芝生で採餌していた個体。嘴にヨツボシトンボをくわえていました

【植物】

現在塘路湖周辺ではコンロンソウが見頃を迎えています。また、シラルトロ湖畔ではエゾスカシユリ、塘路湖畔ではシャク・オオカサモチといった大型のセリ科植物が開花し始め、夏が近づきつつあることを実感します。



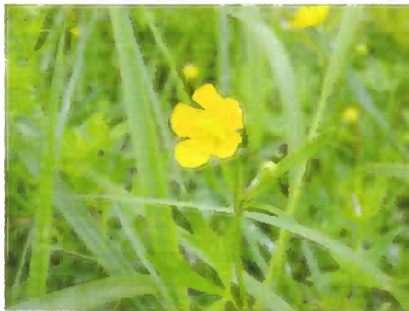
コンロンソウ (コッタロ湿原)
塘路湖畔、コッタロ湿原、シラルトロ湖畔
など多くの場所で見られます



オオカサモチ (塘路湖畔)
他の草本類よりも頭一つ背丈が高く、遠く
からでも非常に目立ちます



フタマタイチゲ (塘路湖畔)
湖畔の遺跡近くで見つけました。まだ開花
したばかりのようです



シコタンキンポウゲ (コッタロ湿原)
道道 1060 号沿い咲き始めていました。こ
れからさらに開花個体が増えそうです



エゾノタチツボスミレ (塘路湖畔)
比較的背丈が高いこともあり、塘路湖周辺
に咲くスミレの中で一番目立ちます



ヨブスマソウ (フィトンチッドの森)
花が咲くのは 8 月頃ですが、早くも存在
抜群です (花は少々地味ですが…)

★白色の花が目立つ初夏



コッタロ湿原のスズラン
雨のしずくでキラキラ光っていました

初夏を迎えた塘路湖周辺では、春の草原に彩りを添えていたキジムシロやクサノオウの黄色が目立たなくなり、代わりに白色の花が目立ってきました。上に挙げた写真の他にも、セリ科のシャク、バラ科のエゾクサイチゴ・ヤマブキシウマ・エゾノコリンゴ・ナナカマド、ナデシコ科のオオヤマフスマ・ミミナグサ、スミレ科のツボスミレ、シュロソウ科のオオバナノエンレイソウ、ヒガンバナ科のギョウジャニンニク、キジカクシ科のスズラン・マイヅルソウ、レンプクソウ科のエゾニワトコなど様々な種類の白い花が見られます。

白い花が多い草原はやや地味な印象ではありますが、新緑の木々や草原の緑と白色の花が織りなす優しい色調を見ていると、落ち着いた気分になります。

【昆虫】

6 月に入って、エゾハルゼミの鳴き声が大きく聞こえるようになってきました。また、その他の昆虫の活動も活発になってきており、暖かい日にはトンボ、チョウ、ハチなどがさかんに飛び回る様子を見ることが出来ます。



ヨツボシトンボ (塘路湖畔)



ベニシジミ (塘路湖畔)



エゾオオマルハナバチ
(フィトンチッドの森)

■新緑の湿原 野鳥観察会を開催しました (参加者 15名)



6月3日(土)、タンチョウコミュニティの音成邦仁さんを講師に迎え、シラルトロ湖・蝶の森で野鳥観察を行いました。この日は寒かったものの、野鳥の動きは活発で、特にシラルトロ湖畔～蝶の森のコース上で夏鳥を中心に多くの野鳥を観察できました。また、アカゲラが姿を現したときは参加者同士で止まっている場所を教え合うなど、非常に楽しい時間を過ごせました。今回はあまり観察ポイントを変えずにそれぞれのポイントでじっくり観察を行った結果、例年より多い24種類の野鳥を観察できました。

7月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

◎縄文土器作り

[日 時] 7月8日(土) 10時～14時
[定 員・参加料] 15名 ・材料費 300円
[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター
・申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで。

☆夏の花を見に行こう

[日 時] 7月2日(日) 10時～12時
[定 員・参加料] 15名 ・無料
・申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで (0154 - 65 - 2323)

■釧路湿原クイズラリー開催中です!

塘路湖エコミュージアムセンターでは、温根内ビジターセンターと共同で釧路湿原国立公園指定30周年記念企画、「釧路湿原クイズラリー」を開催しています。8月31日(木)までの期間中、温根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターの両施設で釧路湿原に関するクイズに解答された方には、参加賞としてスマホタッチボールペンを差し上げます。クイズに答えて、スマホタッチボールペンをゲットしよう!
(先着1000名様限定で、クイズの台紙が無くなり次第終了となります)



◆日出・日入時間 5/15(4:00,18:39). 5/31(3:47,18:54). 6/14(3:43,19:03)

～編集後記～

■初夏の季節を迎えた釧路湿原は日中の気温も20℃を超える日がありますが、朝や夕方には気温も下がり、一桁となる日もあります。5月から気温の差も大きく、今月13日早朝の標茶町は氷点下0.5℃を記録しました。6月は遅霜もあり、以前に霜枯れをしたコゴミを見かけました。北海道観光の際には荷物になりますが、上着を用意してくださいね。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あるこっと

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野
TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004
E-mail: emc@hokkai.or.jp
開館時間: 10:00～17:00
(11～3月: 16:00まで)
休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日
入館無料